

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 エスケー化研株式会社

コード番号 4628 URL <http://www.sk-kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤井 實

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 廣瀬 勝義

TEL 072-621-7720

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	43,682	9.9	5,740	15.4	6,197	32.3	3,910	34.9
25年3月期第2四半期	39,763	7.4	4,972	5.2	4,685	11.7	2,899	17.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 5,088百万円 (67.2%) 25年3月期第2四半期 3,043百万円 (21.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	279.04	—
25年3月期第2四半期	205.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	92,493	72,151	78.0	5,173.04
25年3月期	88,975	68,622	77.1	4,864.44

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 72,151百万円 25年3月期 68,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	8.6	11,500	9.0	12,700	3.7	7,950	4.3	567.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	15,673,885 株	25年3月期	15,673,885 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	1,726,277 株	25年3月期	1,566,916 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	14,015,761 株	25年3月期2Q	14,114,818 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却に向けた経済金融政策により、輸出や設備投資が持ち直し、個人消費が底堅く推移する等、景気は緩やかに回復しつつあるものの、海外景気に一部緩慢な兆候が見られ、依然として先行き不透明な状況で推移しております。一方、アジア経済は、中国を始めとする新興諸国において、不安定な欧米経済を背景にした輸出の低迷等により成長の鈍化傾向が続いております。

建築塗料業界におきましては、震災復興需要や消費税増税前の駆け込み需要の増加が見られておりますが、全国的に建築資材や労働力不足による工期の遅れがより顕在化する等厳しい環境が続いております。

このような状況下、引き続き、新築市場だけでなく膨大な住宅ストックを抱えるリニューアル市場において、当社の技術革新による製品、超耐久・超低汚染塗料、環境問題に対応した省エネタイプの遮熱塗料等の各種機能性塗料、オリジナルの高意匠性塗材や耐火被覆・断熱材等の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は主力の建築仕上塗材分野が伸長し、436億82百万円（前年同四半期比9.9%増）となりました。

また、損益面では、技術革新による高付加価値商品の販売増強や円高是正に伴う為替差益の計上等により、営業利益は、57億40百万円（同15.4%増）、経常利益は、61億97百万円（同32.3%増）、四半期純利益は、39億10百万円（同34.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①建築仕上塗材事業

建築仕上塗材事業におきましては、主にリニューアル市場において超耐久性塗料や超低汚染機能を有する省エネタイプの遮熱塗料等の売上が伸長したことにより、売上高は406億3百万円（同10.8%増）と前年同四半期連結累計期間に比べて39億56百万円の増収となりました。セグメント利益は66億23百万円（同15.5%増）と前年同四半期連結累計期間に比べて8億87百万円の増益となりました。

②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、首都圏では国の防災対策強化や大規模再開発事業により受注が拡大しておりますが、その他の地域では受注が伸び悩み、売上高は18億16百万円（同0.3%増）と前年同四半期連結累計期間に比べて4百万円の増収に止まりました。セグメント利益は1億82百万円（同40.4%増）と前年同四半期連結累計期間に比べて52百万円の増益となりました。

③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は12億61百万円（同3.2%減）と前年同四半期連結累計期間に比べて41百万円の減収となりました。セグメント利益は21百万円（同81.1%減）と前年同四半期連結累計期間に比べて92百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ35億17百万円増加し、924億93百万円（前連結会計年度末比4.0%増）となりました。

増加した主なものは、現金及び預金22億58百万円（同5.3%増）、受取手形及び売掛金3億81百万円（同1.9%増）建物3億22百万円（同8.0%増）であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ11百万円減少し、203億41百万円（同0.1%減）となりました。

減少した主なものは、未払法人税等3億44百万円（同13.3%減）、増加した主なものは未払金4億2百万円（同9.0%増）、支払手形及び買掛金3億28百万円（同5.1%増）であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ35億29百万円増加し、721億51百万円（同5.1%増）となりました。

増加した主なものは、四半期純利益を含む利益剰余金31億35百万円（同4.6%増）及び為替換算調整勘定11億76百万円（前連結会計年度は△8億2百万円）、減少した主なものは、自己株式7億83百万円（同17.8%減）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、計画通り推移しており、平成25年5月13日に公表しました平成26年3月期の連結業績予想通期に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,008	45,267
受取手形及び売掛金	20,598	20,980
商品及び製品	2,142	2,188
仕掛品	798	905
未成工事支出金	112	312
原材料及び貯蔵品	4,724	4,979
繰延税金資産	974	870
その他	654	428
貸倒引当金	△26	△26
流動資産合計	72,987	75,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,017	4,340
機械装置及び運搬具（純額）	573	682
土地	8,147	8,198
建設仮勘定	207	304
その他（純額）	102	103
有形固定資産合計	13,047	13,628
無形固定資産	601	645
投資その他の資産		
投資有価証券	12	13
繰延税金資産	433	435
その他	2,023	2,014
貸倒引当金	△130	△151
投資その他の資産合計	2,338	2,312
固定資産合計	15,988	16,587
資産合計	88,975	92,493

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,469	6,798
短期借入金	2,173	2,030
未払金	4,460	4,863
未払法人税等	2,584	2,240
賞与引当金	1,568	1,336
その他の引当金	147	108
その他	933	962
流動負債合計	18,337	18,338
固定負債		
役員退職慰労引当金	999	1,014
その他の引当金	173	94
その他	842	894
固定負債合計	2,015	2,003
負債合計	20,353	20,341
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
利益剰余金	68,027	71,162
自己株式	△4,402	△5,186
株主資本合計	69,424	71,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	1
為替換算調整勘定	△802	374
その他の包括利益累計額合計	△801	375
純資産合計	68,622	72,151
負債純資産合計	88,975	92,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	39,763	43,682
売上原価	27,826	30,385
売上総利益	11,936	13,296
販売費及び一般管理費	6,963	7,556
営業利益	4,972	5,740
営業外収益		
受取利息	50	69
受取配当金	0	0
仕入割引	43	42
為替差益	—	315
債務保証損失引当金戻入額	100	—
雑収入	25	48
営業外収益合計	219	475
営業外費用		
支払利息	5	3
売上割引	3	3
為替差損	496	—
雑損失	2	11
営業外費用合計	507	18
経常利益	4,685	6,197
税金等調整前四半期純利益	4,685	6,197
法人税、住民税及び事業税	1,605	2,180
法人税等調整額	179	105
法人税等合計	1,785	2,286
少数株主損益調整前四半期純利益	2,899	3,910
四半期純利益	2,899	3,910

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,899	3,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	144	1,176
その他の包括利益合計	144	1,177
四半期包括利益	3,043	5,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,043	5,088
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,685	6,197
減価償却費	254	253
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△237	△233
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△38	△40
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△71	△79
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	14	14
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△4	0
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△100	—
受取利息及び受取配当金	△50	△69
支払利息	5	3
為替差損益 (△は益)	411	△254
固定資産除売却損益 (△は益)	2	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△480	△57
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△461	△240
仕入債務の増減額 (△は減少)	△350	99
その他	171	438
小計	3,747	6,037
利息及び配当金の受取額	42	66
利息の支払額	△4	△3
法人税等の支払額	△2,351	△2,583
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,434	3,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△8,906	△10,986
定期預金の払戻による収入	8,112	10,316
固定資産の取得による支出	△482	△471
固定資産の売却による収入	0	0
短期貸付けによる支出	△10	—
短期貸付金の回収による収入	25	10
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△65	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,325	△1,140
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	168	30
短期借入金の返済による支出	△20	△144
自己株式の取得による支出	△3	△783
配当金の支払額	△704	△774
財務活動によるキャッシュ・フロー	△559	△1,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39	400
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△491	1,105
現金及び現金同等物の期首残高	23,022	27,032
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,531	28,137

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	36,647	1,811	38,459	1,303	39,763	—	39,763
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	0	△0	—
計	36,648	1,811	38,459	1,304	39,763	△0	39,763
セグメント利益	5,735	130	5,866	114	5,980	△1,007	4,972

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,009百万円、セグメント間取引消去1百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	40,603	1,816	42,420	1,261	43,682	—	43,682
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	1	2	△2	—
計	40,604	1,816	42,420	1,263	43,684	△2	43,682
セグメント利益	6,623	182	6,806	21	6,828	△1,088	5,740

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,088百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。